

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。※外部評価実施結果手帳等に必要十分な資料となりますので、必ずご記入の上、写しを福祉課へご提出ください。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者の状況把握はできているが、今後効率的かつ多角的に情報を集められるシステムを構築し、プランに反映できるようにする。	併設施設の専門職の協力を得て、多職種協働での計画作成に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 本人、家族の意向を全職員に周知し、多様な視点にて計画作成、支援に反映する。 外部評価の結果をふまえ、利用者中心で安心、安全なサービスが受けられるプラン作成に努める。 併設施設の専門職に助言、指導を依頼し、多職種協働での計画作成を実施する。 運営推進会議を活用し、施設の周知に努めていく。 	6ヶ月
2	35	実際の訓練の中で地域の方の参加を依頼したり、消防署の方の指導も受けられるよう機会を持つ。	地域ヒコネットワーク作りにも努めていく。	<ul style="list-style-type: none"> グループホームの現状を発信し、理解を促す。 消防署の指導を受けられる機会を設ける。 	12ヶ月
3				<ul style="list-style-type: none"> 近隣自治会と災害をいかにして話し合える場を設ける。 	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月